

カキに関する次の記述のうち間違っているものはどれか。

1. カキは、隔年結果する傾向が強く、年によって生産量が変動する。
2. カキは、雄花のない品種が多く、結実を確保するため、受粉樹の混植や人工受粉等を行う必要がある。
3. 渋ガキや不完全甘ガキにある渋味の原因は、不溶性タンニンという物質である。
4. カキの果肉にある黒い斑点（褐斑）は、タンニンが揮発性物質（アセトアルデヒド）と反応し、酸化したものである。
5. カキは成木になるまでの育成期間が約9年と長いですが、経済樹齢は約40年と長い。